

ふあーむ



馬田うり加工作業



梨初出荷



ブドウ生育順調



第32回 通常総代会



樹と向き合い、仲間と高め合う
梨は決して努力を裏切らない

生産者訪問
あさくら
日和

梨部会
朝倉市一本
窪山
くぼやま
道人さん
みちと
(44)



CONTENTS 【目次】

JA MAGAZINE 2026.9 Vol.388

02 生産者訪問

梨部会 窪山 道人さん

04 特集 第32回 通常総代会

06 味噌&おやつづくり体験会のお知らせ 女性部活動紹介

07 国消国産

08 トピックス

- ブドウ・梨出荷順調
- あぐり倶楽部ルミナス第2講
- 組合員大学専門講座第2講
- シンテツポウユリ現地巡回
- 馬田うり漬け込み作業順調
- JAえひめ南女性部との交流会
- 三輪支店支店協同活動

10 人生いきいき

今月のオススメ商品

11 営農センターだより

普及指導センターからのお知らせ

12 みんなのひろば

13 Quiz頭の体操

JA野菜ソムリエ通信

梨トースト

14 インフォメーション

16 高校生写真館

理事会だより

JAの概況



home page



Instagram



Facebook

JA 筑前あさくら



JAや地域の情報を発信中!



■農業は身近な存在

梨農家に生まれ、幼い頃から園地で遊び、高校生になると収穫や管理作業を手伝うなど、農業は私にとって身近な存在でした。中でも印象に残っているのは、楽しそうに仕事をする両親の姿です。その背中を追いかけるうちに、「自分も梨を作りたい」という思いが自然と芽生えました。大学卒業後に就農し、現在は両親と共に梨づくりに励んでいます。私の梨づくりの基本は父から教わったものです。就農してからは身近な目標であり、尊敬する生産者の一人でもあります。

■梨づくりはよく観察することから

栽培で最も大切に行っているのは、樹をよく観察することです。樹は言葉を発しません。しかし、枝や葉の状態に病気の兆候や害虫の発生など多くの情報が詰まっています。毎日園地に足を運び、樹全体を見ながらわずかな変化も見逃さない。その積み重ねこそが、高品質な梨を育てる土台になると考えています。

また、適正着果量を意識した摘果を徹底しています。樹の養分を一つひとつの梨へ無駄なく行き渡らせることで、大玉で糖度の高い梨に育てることが出来ます。

梨は決して努力を裏切りません。手を掛けた分だけ必ず応えてくれます。思うような結果が出なかった時は、なぜうまくいかなかったのかを考え、次の栽培に生かしています。

■仲間と育てる最高の梨

梨部会には若手生産者を中心とした研究会があり、栽培技術の向上を目指して活動しています。病害虫が発生した時は、LINEのグループに被害の画像を投稿し、発生要因や対策について意見を出し合っています。そのほか、けがなどで作業ができなくなったメンバーがいれば、作業を手伝うなど、困った時は互いに手を差し伸べ、支え合っています。研究会の仲間は、心強い存在です。

そして、良き仲間であると同時に、品質や収量を競い合うライバルでもあります。互いに刺激を受けながら技術を磨き合える仲間がいるからこそ、自分自身も成長できます。仲間と共に高め合いながら育てた梨は他産地に負けない最高の梨だと自信を持っています。

これからも仲間と共に高みを目指し、消費者の皆さんに選んでいただける梨を作り続けること。そして、梨を作っていて良かったと思える自分であり続けることが、私の目標です。



特集

第32回通常総代会

JA筑前あさくらは6月26日、ピーポット甘木・大ホール（朝倉市）で「第32回通常総代会」を開催しました。当日は各地区から総代による出席191人、書面議決書による出席251人、合計442人が出席し、定款に定める開催要件を満たし、総代会は成立しました。

令和7年度の事業報告、令和8年度の事業計画、定款の一部変更や規約の改正など8つの議案について慎重に審議され、全ての議案が可決承認されました。

第32回通常総代会 提出議案

第1号議案

令和7年度事業報告及び剰余金処分案について

第2号議案

令和8年度事業計画及び関連事項について

第3号議案

固定資産の取得について

第4号議案

定款の一部変更について

第5号議案

規約の一部改正について

第6号議案

宅地等供給事業実施規程の一部変更について

第7号議案

令和8年度理事報酬について

第8号議案

令和8年度監事報酬について

令和7年度の主な取り組み 自己改革レポートより抜粋

●総代研修会の開催

JAは初の試みとして、昨年9月に総代研修会を開き、272人の参加をいただきました。総代としての役割を再認識し、組織基盤の強化を目的に企画したもので、協同組合の成り立ちや総代の役割など、JAへの理解を深める講義が行われました。

●組合員大学の初開催

地域をけん引する次世代リーダーとなる人材の育成を図るため組合員大学を初開催。各地区の理事や生産部会長からの推薦によって選ばれた13人とJA職員2人の合計15人が協同活動の本質を学ぶため、2年間にわたり学び交流を深めます。

通常総代会の資料をご覧になりたい方は、各支店へお問い合わせください。

第32回 通常総代会

令和7年度～9年度 中期経営ビジョン

『地域を愛し 地域に愛されるJA』



日時 令和8年6月26日(金) 午前9時開会

場所 ビーボート日本 大ホール



筑前あさくら農業協同組合

総代会当日は、この冊子をお忘れなくご持参ください。

出資配当の 振り込みについて

第1号議案の剰余金処分案で可決されました通り、令和7年度の出資に対する配当金を下記の内容にてお振込みさせていただく予定です。

項目	振り込み予定日	配当率
出資配当	8月20日(木)	1.0%



▲議長 井上眞一さん(甘木地区総代)

令和7年度 表彰者

功労表彰

・田中 秀樹 (甘木地区)
JA役員

・武田 忠幸 (杷木地区)
ぶどう部会 部会長

善行表彰

・手柴 章司 (三輪地区)
農業機械士全国大会最優秀賞

(敬称略)



●高温対策への取り組み

高温による果実の着色不良や生育不足など農作物への影響が年々深刻になっています。JAでは生産性の向上に向けて、各部会において高温対策に取り組んでいます。

●新規就農の取り組み

JAでは、生産部会や朝倉地域担い手・産地育成協議会など関係機関と連携し、新規就農者の育成・就農を支援しています。また、農業技術や空きハウスの情報収集、就農先確保など、認定新規農業者として研修後も地域で安定した経営ができるよう、総合的にサポートしています。

●フルーツファーム 第2期開始

九州北部豪雨で被害を受けた果樹産地の復興を支援するフルーツファーム事業において、第1期で導入したスモモの低樹高V字形仕立ての手ごたえを得たことから、同技術を用いた第2期事業を開始し、スモモの苗を定植しました。



当JAが令和7年度に取り組みました内容を動画にてご説明いたします。

令和8年度事業計画(抜粋)

①営農販売においては、第7次地域農業振興計画の確実な実践として、異常気象に負けない生産技術の確立を始め、管理講習会の実施や優良品種の導入推進、園地の流動化などを行い、生産性の向上に取り組めます。また、パッケージゼンターの活用、朝倉ベジフルの利用拡大などを通じてJAへの集荷量を増やし、販売品販売高100億円突破に取り組めます。

②米・麦・大豆においては実需者から求められる品種誘導・販売強化を行い、農業者の所得増大に努めます。また、将来に向けた共同乾燥施設の効率的な施設運営を検討していきます。

③生産資材においては、持続可能な農業経営を目指し、資材の安定供給とコスト低減、環境負荷低減資材の普及に努めます。

④燃料部門においては、地域の大切なライフラインとしての使命を果たすため、安全・安心・信頼のサービス提供を行い、安定した燃料の供給に努めます。また、LINE公式アカウントを用いたキャンペーンなどの情報発信に積極的に取り組む、出荷量及び利用率の向上に努めます。

先着
15組
まで

地元産大豆を使った 「手づくり味噌」を作ってみませんか

&おやつ

味噌づくり体験会

親子参加も
OK!

開催日時 令和8年9月5日(土)
9:30~12:00

開催場所 JA筑前あさくら三奈木支店
朝倉市三奈木29番地

締切日 令和8年8月26日(金)まで

参加費 500円/1人または1家族



作った味噌は熟成させて、
12月にお渡しいたします。

お問い合わせ: JA筑前あさくら 組織ふれあい課 (平日8:30~17:00)
☎0946-22-1917 (担当: 森、永野)



女性部 活動紹介!

杷木地区女性部

二ーロク会

同じ地区のご近所仲間で年5回程度集まり、料理教室やレクリエーションなどの活動を通じて、交流を深めています。

今回は、杷木地区女性部で活動している方を講師として招き「よもぎ餅」を手づくりしました。笑顔の絶えない楽しいグループです。



30gずつ量った
あんこを丸めました



餅米粉で作った
生地に、よもぎを
混ぜました



みんなで協力
して、あんこを餅
で包み、きな粉
をまぶしました。



約100個の「よもぎ餅」ができてあがりました♪



お問い合わせは 杷木支店経済 女性部担当 ☎0946-62-1795



こく しょう こく さん 国消国産で いいこといっぱい!

いいこと! 食料自給率に貢献!



いいこと! 地域の農業を元気に!



いいこと! 日本・地域の景観を守る!



いいこと! 日本・郷土の食文化を守る!



いいこと! 新鮮で安心!



いいこと! SDGsに貢献!



「国消国産」は、「私たちの国で消費する食べ物は、できるだけこの国で生産する」という考え方です。「国消国産」を進めると、いいこといっぱい。未来に「食」の安心をつなげていくために。いっしょに「国消国産」を進めていきましょう。

特設
サイトは
こちら!



いっしょに、国消国産。

美味ちゃん × HELLO KITTY © みんなのよい食プロジェクト © 2026 SANRIO CO., LTD. APPROVAL NO. L663809



管内トピックス

農産物

夏果実の出荷順調

旬のブドウと梨が続々登場

JA管内で夏果実の収穫や出荷が順調に進んでいます。

「ブドウ」6月中旬の「種なし巨峰」の出荷を皮切りに、現在は「シャインマスカット」や「博多ピオーネ」などの出荷が最盛期を迎えており、管内の園地では収穫作業に追われています。

令和8年産は、6月の適度な降雨など気象条件に恵まれたため、玉太り、着色ともに良好です。加えて梅雨明け後に晴天が続いた影響で糖度も高く、高品質に仕上がりました。今後は県内を中心に、九州各地の市場向け、9月下旬まで出荷が続く見込みです。

【梨】7月4日からハウス栽培の梨「幸水」の出荷が始まりました。選果拠点となる中央選果場には次々と梨が持ち込まれ、順調に選果が進んでいます。令和8年産は着果数がおおむね平年並みで、十分な降雨に恵まれたことから果実の肥大も順調で、品質は良好です。梨部会では、本格的な夏を迎え猛暑による品質低下を防ぐため、こまめな灌水を行いながら、高品質な梨を栽培していきます。



仕上がりを確認するブドウ生産者



梨の選果作業に大忙しの選果員



意見を述べる栗原渉代議士

自己改革

「組合員大学」専門講座第2講 農業を取り巻く課題について意見を交わす

JAは7月11日、「組合員大学」専門講座第2講を開講しました。講座では、栗原渉代議士を招き、受講生12人と車座形式で、生産現場が抱える課題や今後の農政について意見を交わしました。

対談では、栗原代議士と受講生が高騰する生産コストへの対応や農地の集約と地域維持、担い手育成などをテーマに議論し、肥料や燃料の価格高騰を踏まえた農産物価格への適正な価格転嫁、鳥獣害対策などについて栗原代議士が考えを示しました。

受講生からは新規就農者支援制度や補助事業の要件見直し、ドローン活用に関する規制など現場の課題も挙がり、持続可能な農業の実現に向けて活発な意見交換が行われました。



受講生に実践的な指導をする古藤氏⑥

自己改革

「あぐり倶楽部ルミナス」第2講 化学農薬に頼らない土づくりを学ぶ

JAは7月11日、地域貢献とファンづくりの一環として、シンジェンタジャパン(株)の古藤俊二氏を講師とした家庭菜園講座「あぐり倶楽部ルミナス」第2講を開講しました。

今回は、第1講で「あぐり畑」に植えた野菜の生育状況の確認や葉かきなどの管理作業を実践しながら学びました。続く座学では、米ぬかを使ったぼかし肥料の作り方や太陽熱を利用した土壌消毒など、化学農薬に頼らない土づくりを学びました。質疑応答では、高温による生育不良や病害虫対策など受講生の圃場で起きた問題に対し、古藤氏が栽培環境に応じた対策を丁寧に助言しました。受講生は熱心に耳を傾け、家庭菜園への理解を深める充実した講座となりました。

出荷に向けて生育状況を確認 シンテツポウユリの現地巡回を実施

切花部会は7月17日、シンテツポウユリの盆前出荷に向けた現地巡回を管内の全生産者の圃場で行いました。JAや朝倉普及指導センター、市場関係者が参加し、生育状況を確認しました。

JAと同センターは今後の管理の要点として、日中の灌水は高温により根が傷む恐れがあるため、日没後の涼しい時間帯に行うよう呼びかけ、葉枯れ病の発生を防ぐため、降雨前後には防除を徹底するよう指導しました。

生育状況を確認する様子

JA野菜課の金堀颯真営農指導員は「生産者の細やかな栽培管理により、生育は順調に推移している。需要期に高品質なユリを出荷できるよう引き続きサポートしていく」と話しました。

手間暇を惜しまず守る伝統の味 次世代へ伝える馬田うり部会の情熱



「馬田うり」の種のくり抜き作業を見学する児童

朝倉市馬田地区で伝統野菜「馬田うり」を使ったかす漬けの加工が行われ、天日干しされた「馬田うり」の鮮やかな緑色が広がりました。

地域の食文化を次世代へつなごうと同部会の高着土良さんは毎年、地元朝倉市立馬田小学校の3年生に「馬田うり」の歴史や栽培を指導しています。7月3日、収穫したうりが伝統の技で加工される様子を学ぼうと小学生が加工所を訪れ、作業員が慣れた手つきで次々と種をくり抜いていく様子などを見学しました。

高着さんは「子どもたちが馬田うりを知り、誇りに思ってくれるのが何よりうれしい。学んだことをぜひ周りに広めてほしい」と、未来を担う子どもたちへ願いを託しました。

姉妹JA女性部の絆を深める JAえひめ南とJA筑前あさくらが交流



三連水車を訪れたJAえひめ南女性部の皆さん

JA女性部は7月15日、姉妹JAである愛媛県のJAえひめ南女性部と朝倉市で交流会を開きました。令和7年11月には当女性部がJAえひめ南を訪問しており、今回はJAえひめ南が来訪。互いの交流を深めました。

一行は、三連水車や甘木祇園山笠を見学したほか、地元講師を招いてプリザーブドフラワー作りを楽しみました。

意見交換会では新部員の加入事例や加工品の取り組みなど、組織活性化に向け活発に語り合いました。印丸美和部長は「今後も組織ぐるみで連携を深め、共に女性部活動を盛り上げたい」と意欲を語りました。

三輪支店が支店協同活動を開催 地域の皆さんと楽しむたれづくり



楽しく調理をする参加者

7月25日、三輪支店は支店協同活動の一環で「焼肉のたれづくり」を開催しました。地域の方や職員が参加し、調理を通じて交流を深めました。

本来のレシピに使う唐辛子をあえて控え、子どもでもおいしく味わえる甘みとコクのある特製だれに仕上げました。作業中、参加者からは「今日の夕飯は手作りのたれで焼肉にしよう」といったうれしい声も聞かれました。完成したたれを囲み、笑顔あふれる充実したひとときとなりました。JAは今後も地域の皆さまとの絆を深める活動を大切にしていきたいと思います。

人生いきいき



しめの やすお
野 安男さん(80)
筑前町高田

Q 人生のあゆみを教えてください。

A JA職員として40年間務めました。三輪支店の支店長をしていた頃、女性部の活動の一環として庭先野菜を「農産物直売所 いちご」へ出荷する取り組みを始めました。私自身もほうれん草や白菜などを栽培し、長年直売所へ出荷を続けてきました。そして80歳という節目に「ファーマーズマーケット みなみの里」より感謝状をいただきました。

Q 生きがいはなんですか。

A 普通作もしており、特に麦の栽培には力を入れています。「麦踏み」は生育を左右する大切な工程なので、カレンダーで管理しながら行っています。手をかけた分だけしっかりと育った姿に喜びを感じます。栽培で困った際は営農指導員に相談し、いつも支えていただけることに感謝しています。

Q 今後の意気込み教えてください。

A 59歳の時に大病を患って以来、健康第一で農業を続けています。たくさんは作れませんが、栽培した野菜を妻が丁寧に袋詰めし、私が出荷するのが日課になっています。これからも夫婦で支え合い、無理のない範囲で野菜づくりを楽しく続けていきたいと思っています。

今日の オススメ商品

害獣・害虫対策と生育改善に 農作業を支えるイチオシ資材3選

害獣用忌避剤 ヒトデDEブロック(1kg)

店頭価格 **2,780円**(税込)



- ✓ 侵入を防ぎたい場所に1㎡あたり30g～40gを散布します。
- ✓ 持続期間は約3カ月



西部営農センター
松田 雄二

天然由来のニオイでイノシシや鹿などの獣害を寄せ付けません。

浸透移行性殺虫剤 スターフル 顆粒水溶剤(100g)

店頭価格 **1,170円**(税込)



- ✓ 薬剤が作物全体に行き渡り、アブラムシ類やカメムシ類などの害虫を効果的に防除します。

果樹・野菜・水稲・茶・花きの多様な場面で活躍します。



西部営農センター
東場 光義

くみあい総合微量元素肥料 F・T・E (顆粒)

店頭価格 2kg **1,040円**(税込)

20kg **9,030円**(税込)



- ✓ 不足しがちな微量元素を補い、作物の健全な育成をサポートします。
- ✓ 効果を維持するため、毎年忘れずに三要素肥料と合わせて基肥として施用してください。

商品のお問い合わせやご相談は、最寄りの営農センター・支店経済まで

水稻・大豆の中間管理



農畜産課
上村 昌平

水稻の管理

出穂前後の約10日間は、最も水が必要な時期です。水が不足すると、幼穂の生育や稔実が悪くなるので、水を切らさないように深水管理を行ってください。その後、穂揃い期以降に湛水状態が続くと根痛みの原因となりますので、間断灌水を行ってください。

次に台風対策ですが、風による「しおれ」を防ぐため、風が吹く前から通過後2〜3日間は深水にし、その後、水の入替えを行ってください。

最後に、落水は出穂から30〜35日後が基本です。早期落水は登熟不良、いもち病の助長となりますので、落水は稲刈り7〜10日前を目安に行ってください。

水稻カメムシ、ウンカ対策

斑点米の原因となるカメムシは、普段は休耕田や雑草の多い場所にいます。圃場内での発生を抑えるために、圃場周囲の草刈りを定期的に行いましょう。また、近年イネカメムシが多発しており、品質や収量に大きな影響を出しています。被害について

は、出穂始期から乳熟期にかけて被害が大きくなります。十分に圃場を確認し、カメムシやウンカを見かけた場合は、水稻暦を参考にし、速やかに防除してください。イネカメムシ発生圃場では2回目の防除も必要です。（1回目の散布後7〜10日後）

大豆の中間管理

8月下旬頃に、大豆が開花期を迎えます。高温乾燥が予想され、水利調整ができる地域では以下に注意し、畝間灌水を行ってください。実施方法は、圃場に溝を切った状態にし、さらに暗渠排水の栓を閉めて、短時間で圃場全体に水が行き渡ったすぐに水を止め、素早く落水を行います。長時間の湛水は、根腐れの原因となります。次に大豆の防除ですが、1回目のハスモンヨトウ防除は発生予測にあわせて適期に行ってください。さらに、9月中下旬にカメムシ・紫斑病の防除を必ず行ってください。薬剤については、大豆暦を参考にしてください。

詳しくは、各営農センターまでお尋ねください

農業を始めた方へ

農業の担い手の高齢化が進み農業人口が減少する中、朝倉普及指導センターでは関係機関と連携し、新規就農者の育成支援に力を入れています。

「農業を始めたけれど、何から始めたらいいのかわからない」と思ったら、朝倉普及指導センターや市町村、JAにご相談ください。

就農のみちすじ

1 情報収集

管内で、「朝倉地域新規就農相談会」を市町村単位で無料にて開催していますので、お気軽にお申込みください。

2 知識・技術の習得

管内では、実践的な栽培技術や経営ノウハウを学べるJA筑前あさくら新規就農センター（先進農家における実務研修・原則1年間）があります。

3 自己資金の確保

農業を始めるときは、事業開始のための農地や機械への初期投資のほかに、経営が軌道に乗るまでの当面の生活資金も必要です。家族構成などに

応じた必要となる金額を試算し、就農前から自己資金を準備しましょう。

4 農地・住宅の確保

就農する農地は、まず市町村の農業委員会に相談するようしましょう。また、研修先の農家を通じて地域から紹介してもらう場合もあります。併せて、住宅の確保も必要です。市町村が紹介する「空き家バンク」や定住のための支援金などさまざまな支援策があります。

新規就農者への支援策

1 就農準備資金・経営開始資金・経営発展支援事業

就農前の研修期間中や農業を始めて間もない時期の資金（年間最大165万円）、経営開始のための補助金を交付する国の制度です。

2 各種制度資金

新たに農業経営を開始する方が、市町村が認定する「認定新規就農者」になれば、「青年等就農資金（無利子）」などの借入れが活用できます。※1、2とも年齢など、各種要件があります。

3 農業基礎講座

朝倉普及指導センターでは、JA筑前あさくら新規就農センターの農業研修生を対象に開催している研修カリキュラムを拡充し、新規就農者を対象に、病害虫防除・農薬の安全使用、土づくり、農業機械などの講義のほか、先輩農業者との交流を深める講座（新規就農者のつどい、就農リアルトークなど）を開催しています。

管内では、JA・市町村・朝倉普及指導センター・生産者と連携したこれらの取り組みを通じ、就農前から地域の農業者との交流を深めると共に、スムーズな経営開始と地域における経営の確立を支援しています。



就農リアルトーク

（朝倉普及指導センター 地域係）

お問い合わせは同センター
0946-221-2551

Quiz 頭の体操

出題: ニコリ

二重マスの文字をAから順に並べてできる言葉は何でしょうか？



→ヨコのカギ

- ①令和8年は8月7日。暦の上ではもう秋です
- ②髪に結わえるもの
- ③ダンスや机などのこと
- ④ —— ギターは電気信号で音を奏でます
- ⑥8月15日は —— 記念日。平和を祈念します
- ⑧初対面の人に —— 紹介をした
- ⑩ハンバーグに入れるタマネギの切り方
- ⑫多くは殻を持つ生き物。実はウミウシもこの仲間
- ⑭炒った大豆をひいたもの
- ⑯分度器で測ります
- ⑰納豆が引くもの

↓タテのカギ

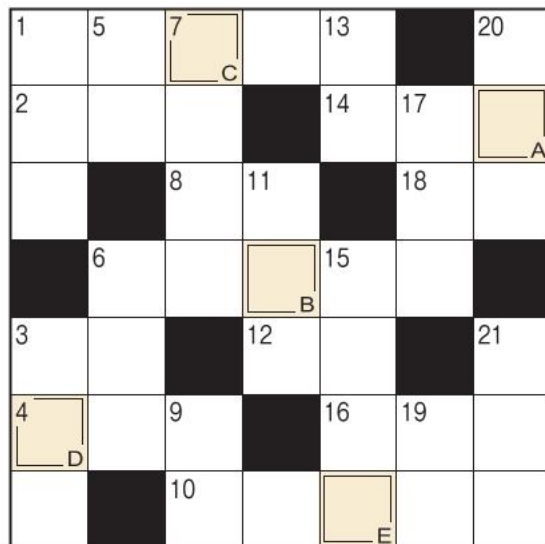
- ①飛行機が飛び立つこと
- ③田んぼでゲロゲロ鳴きます
- ⑤土地の広さをあらわす単位のひとつ
- ⑥シャワシャワと蝉 —— が降り注ぐ
- ⑦パールともいいます
- ⑨ヒヨコのための栄養が豊富な部分
- ⑪小銭入れに入れます
- ⑬ブイもこの仲間
- ⑮北海道と青森を結ぶ —— トンネル
- ⑰野球の出場メンバーのこと
- ⑲金づちで打ち込みます
- ⑳嘘から出た ——
- ㉑盆 ——、阿波 ——



先月号の答え

A B C D E
シン ジ ヤ ガ

※先月号は53人の応募がありました。



正解者の中から抽選で**5名**の方に、**JAオリジナル加工品をプレゼント!**

当選者の発表は商品の発送をもって
かえさせていただきます。

■応募方法

ハガキに①クイズの答え②氏名(匿名希望の方はペンネーム)③年齢④郵便番号・住所⑤電話番号⑥広報誌に対する意見・感想など⑦皆さんの身近な話題やおもしろネタ

■あて先

〒838-8602 朝倉市甘木221-1
JA筑前あさくら 企画広報課行

スマートフォンからの応募も受付中!



■応募締切日

令和8年8月24日㊥(当日消印有効)

※記入いただきました個人情報は、プレゼント発送および広報誌への掲載などのために利用し、その目的以外での利用は致しません

JA野菜
ソムリエ
通信

レシピ

梨トースト

考案：野菜ソムリエ上級プロ 久保 ゆりか



【材料】2人分

梨 1/2個、食パン 2枚
ギリシャヨーグルト（または水切りヨーグルト）60g
バター 10g、はちみつ 適量、シナモン 適宜

【作り方】

- 1 梨は皮を剥き、5mm厚さのくし切りにする。
 - 2 食パンにバターを塗り、ギリシャヨーグルトをまんべんなく塗り広げる。梨を並べ、トースターで約4～5分焼く。
 - 3 香ばしく焼けたら、はちみつをかけ、お好みでシナモンを振る。
- ※ギリシャヨーグルトの代わりにクリームチーズを使用してもおいしくいただけます。



【梨パワー】整腸作用!

梨は、ソルビトール、カリウム、食物繊維など、体にとってうれしい栄養素が含まれています。ソルビトールは整腸作用や喉の炎症をしずめる働きが期待できる果糖の一種と言われています。食物繊維には水溶性と不溶性の2種類があり、梨は特に不溶性食物繊維が豊富です。不溶性食物繊維は便秘の改善に効果的で、腸内環境を整える役割や食後の血糖値の上昇を穏やかにする作用もあります。梨は、水分が豊富に含まれており、夏バテの予防にもぴったりです。

組合員の皆様へ

3年間の記録がひと目で見渡せる
「3年連用日記」
令和9・10・11年版

お申込み締切日
9月30日迄
商品お届け日
12月中旬頃

3年間の記録がひと目で見渡せて便利

1年目
2年目
3年目

天気と気温がすぐわかります

家族の健康状態や成長記録に

作付けや出荷の記録に最適

農業日誌や人生の記録に最適!

電子サンプルはこちらからご確認ください

※電子サンプルは令和8・9・10年版の3年連用日記を掲載しておりますが、商品は令和9・10・11年版でのお届けになります。

1冊で3年分を見開きで確認

定価 **4,400円** (税込)

85頁/日付・曜日入り/見開き4分×3年記入式

お申し込み期限が9月30日までとなっています。ご注意ください。
お問い合わせ・お申し込みは各支店経済まで

今やっている農業を拡大したい！ 農業を仕事にしたい！

アグリ相談会

花

果樹

野菜



朝倉市・筑前町・東峰村で農業をしている方、
これから始めたいと考えている方が対象の相談会です

野菜・果樹を始めたい方、規模拡大したい方、栽培品目についてもご相談ください。
また、少量でも出荷できる所をお探しのあなた、新たな販売先をお探しのあなた、
「朝倉ベジフル」のご説明もいたします。

期日 9月 3日(木)

場所 9月 4日(金)

時間 15:00～17:30 (受付は17:00まで)

会場 両日ともに中央選果場

住所 朝倉市三奈木3060-2

当日はお好きな時間に直接会場にお越しいただいて構いませんが、事前に

- ①希望日時
- ②ご相談内容



をお電話いただくと、より詳しい回答ができるようにいたします。

お問い合わせ先 野菜課 ☎0946-23-8342 果樹課 ☎0946-23-8341 ※受付時間 平日8:30～17:00

令和8年度 期中採用募集

JA筑前あさくらで、地域のために活躍してみませんか



応募資格 高校・短大・専修学・大学いずれか卒業されている方、普通自動車運転免許（AT限定可）
40歳未満の方※例外事由3号のイ 未経験OK

職 種 【総合職】地域に密着して金融や共済、営農などのさまざまな方面から組合員・地域住民の暮らしを支えるお仕事になります。

〈具体的な業務内容〉

営農指導、販売業務、金融・共済業務、購買業務、機械燃料業務、

その他（総務企画管理業務、葬祭業務など）

※配属先については採用後に決定します。

クリエイト転職 JA筑前あさくら



お問い合わせ先 人事教育課 ☎0946-22-1919

中部営農センターからのお知らせ

システム入替のため、中部営農センターの営業は下記の通りとなります。

組合員の皆さまにはご迷惑をおかけしますが、よろしくお願いいたします。



9月12日(土)
肥料、農薬コーナーのみ営業

9月13日(日)
臨時休業

新入職員紹介

7月1日に入組した新入職員を紹介します。どうぞよろしくお願いします。



みやはら
朝倉支店 宮原

地域の皆さまに寄り添い、日々学ぶ姿勢を大切にしながら、笑顔で頑張ります。



高校生写真館

～地域の魅力再発見

vol.077



夕方の田んぼの写真です。空のオレンジ色や青色が反射していてとてもきれいでした。(木島)



雨上がりに咲いていたアジサイです。鮮やかな明るいピンク色がとてもきれいでした。(古賀)



朝倉東高校 2年

木島 安希さん

古賀 汐莉さん

理事会だより

令和8年6月26日の令和8年度第3回定例理事会で、次の事項が慎重に審議され議案が可決されました。

付議事項

- 第1号議案 令和8年度理事報酬の支給額・支給方法について
- 第2号議案 令和8年度借入金金の最高限度について
- 第3号議案 令和8年度貸付金利率の最高限度について
- 第4号議案 令和8年度信用供与等の最高限度額について
- 第5号議案 貸出金利相反取引の承認について
- 第6号議案 行政庁に提出する業務報告書について
- 第7号議案 福田地区農業施設利用組合コンバイン取得並びに価格交渉委員会の設置について
- 第8号議案 蟠城地区農業施設利用組合コンバイン取得並びに価格交渉委員会の設置について
- 第9号議案 金川地区農業施設利用組合コンバイン取得並びに価格交渉委員会の設置について

報告事項

- ① 内部監査の品質に関する内部評価報告について
- ② 内部監査報告について

JAの概況

(令和8年6月30日現在)

組合員数	(正)7,375人 (准)7,569人
貯金	1,573億2千万円
貸出金	176億2百万円
共済保有高	1,179万円
購買品供給高	17億9百万円
販売品販売高	12億5千万円
出資金	35億9千万円

普通作の営農情報 LINE公式アカウントで 発信しています

栽培のポイントや病害虫情報など
営農に役立つ情報をタイムリー
にお届けします。

LINE公式アカウントのご登録はこちら



- ③ 令和8年度5月末事業実績について
- ④ 令和8年度非常勤理事研修会の開催について

お知らせ

組合員皆さまの住所・氏名・資格等に変更が生じた場合には、最寄りの支店で手続きが必要となります。お手続きの際には、支店にご相談のうえ、ご来店いただきますようお願いいたします。